

「知らなかった…」を避けるため3つ約束してください

- ①「あなたが動く」制度です。高校までとは違い、**親任せ(丸投げ)厳禁**と覚悟を決めましょう。
- ②奨学金は「**お金の契約**」です。貸与型はあなた自身の借金。(給付型も返す場合があります)
札大では、超重要な手続きは主に【**アイトスお知らせ**】で配信していきますので、「知らなかった」→「数百万円ムダに…」という最悪の事態を避けるためにも**アイトスを毎日チェック**しましょう！新着が多い時はお知らせ検索「奨学金」が便利です！
- ③ 緊急時は担当から**電話**します。折り返せるよう、今すぐここで**スマホ登録**を！



募集中の制度

「多子世帯の大学無償化」含む

- ・日本学生支援機構 **給付奨学金**+ 授業料等減免制度
- ・日本学生支援機構 **第一種奨学金**(無利子貸与)
- ・日本学生支援機構 **第二種奨学金**(有利子貸与)

②ページ 2-3ページ リーフレット



②③ページ見開き 4-6ページ



知ることで奨学金は味方になる

すぐわかる



▼再生リスト
**奨学金 新規申込
説明会 (動画)**
<https://bit.ly/4stOPAM>



**YouTubeで
詳細説明しています**

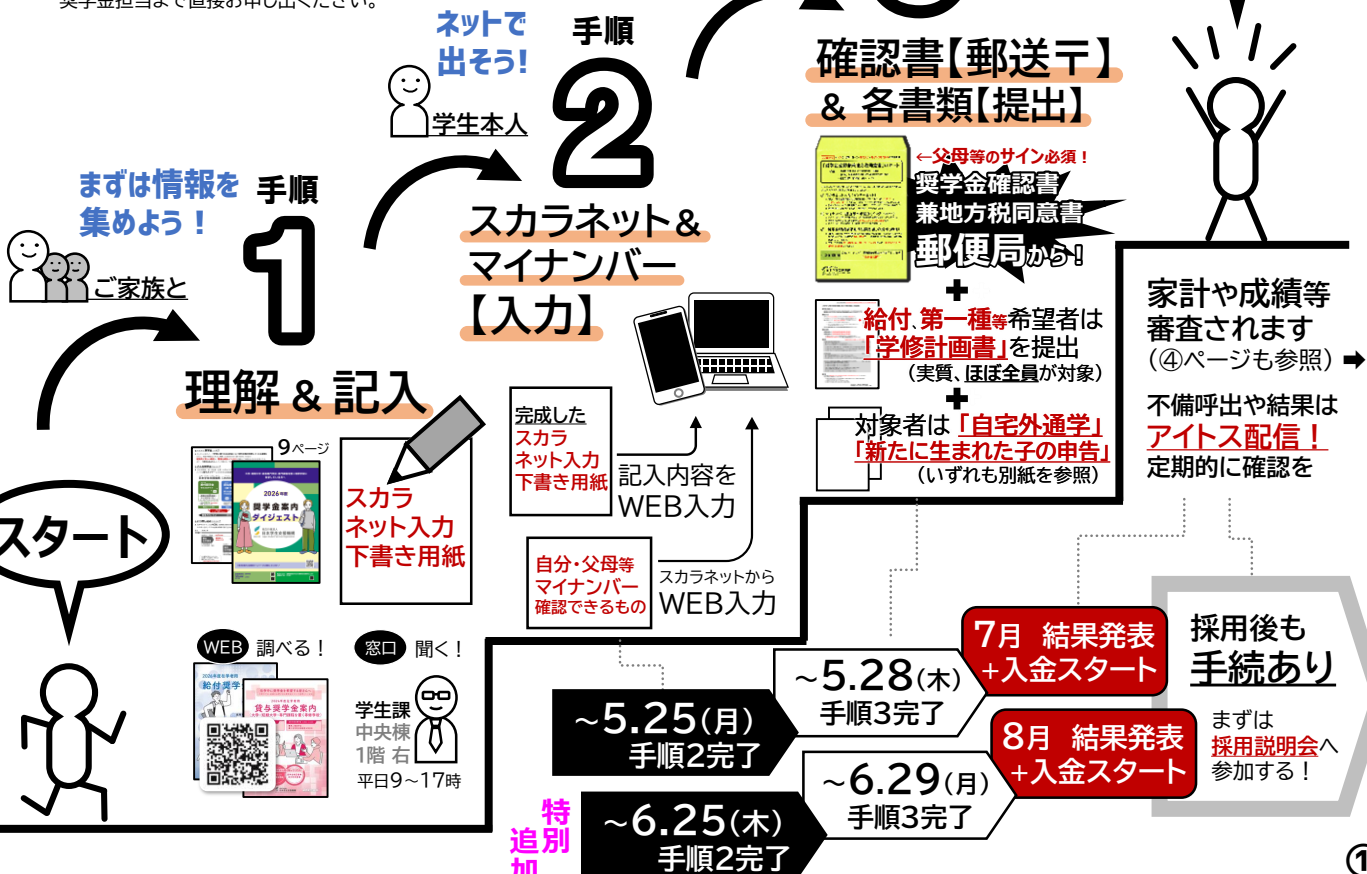
学生本人は必ず見ること

※ご家族の方も視聴できますが「学生本人」の手続きが必要です

「あなた」が
主役の制度！

【在学採用】の3ステップ

- ※ 大学院生、家計急変の場合は異なります。
- ※ **「2025年以降に経済状況が悪化した方」**は特別な申込方法が必要ですので奨学金担当まで直接お申し出ください。



Q.そもそも奨学金って何？

A.超カンタンにまとめると…
 「学校に通うためのお金」を
 「国や企業が用意してくれる制度」です。
 ただし、税金や募金等をもとにしているため
 「誰でもOK」ではなく、採用や継続の条件あり！

たとえば **経済的に苦しい家庭** や、**勉強を頑張っている人** が採用されやすいです。
 また、学生は「責任のある大人」として扱われ、自身の名前で契約を進めます。(親任せはムリ)

Q.どんな奨学金があるの？

A. 2025年現在、国・自治体・企業・大学などが**数千種**もの制度を実施、募集しているようです。
 ここでは **大学生の約半数が利用する【日本学生支援機構の奨学金】** を見てみましょう。

日本学生支援機構 (JASSO) の奨学金は3タイプ

<p>きゆうふ 給付奨学金 もらえるタイプ</p> <p>+ 授業料等減免制度でさらに学費が安くなる！ <small>最大▶ 授業料70万円減 入学金20万円減</small></p> <ul style="list-style-type: none"> 金額は自動決定 (毎年10月見直し) 将来、返さなくていい <p>毎月約1~7万円 (変動)</p>	<p>たいよ 貸与奨学金 (第一種) 借りた金額をそのまま返すタイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> 高校評定平均 3.5以上 等 卒業後10~18年かけて返す <p>毎月2~6.4万円</p>	<p>たいよ 貸与奨学金 (第二種) 借りた金額を増やして返すタイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> 金額の自由度が高い 卒業後10~20年かけて返す <p>毎月2~12万円</p>
--	---	---

多子世帯の大学無償化はこの減免制度！
(無料ではない)

▼給付・貸与シミュレーションどれに受かりそう？



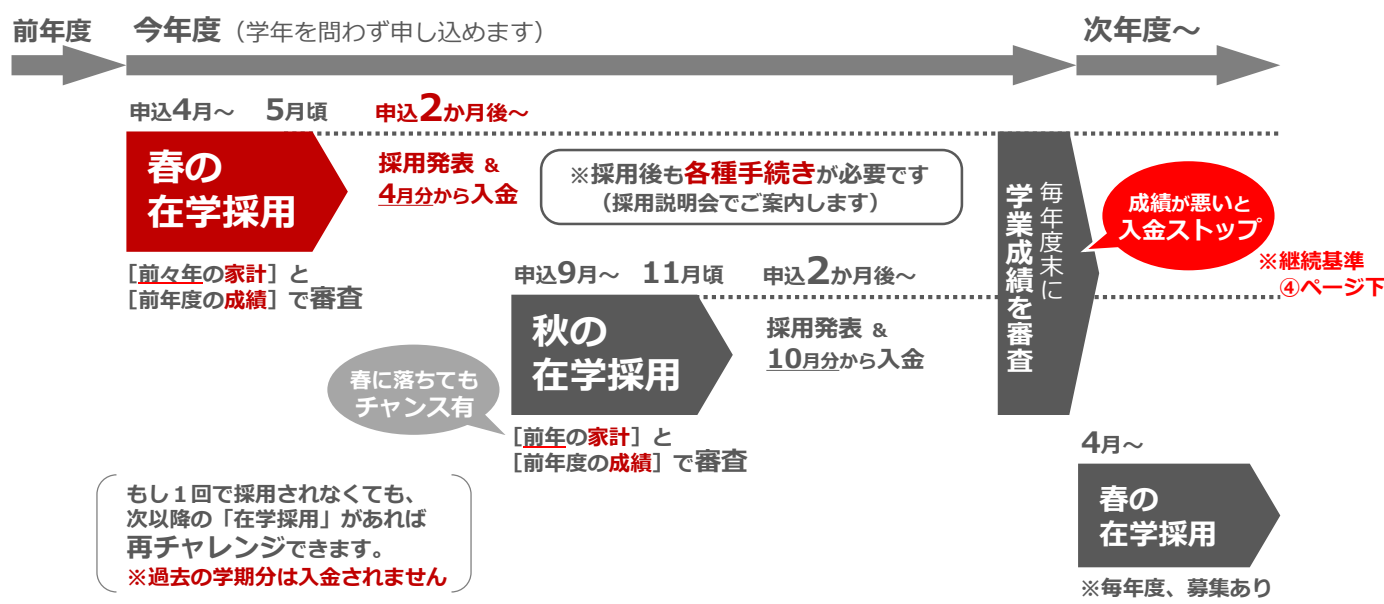
同時に使うと第一種に【制限】がかかる

同時に使うと【採用基準】が厳しくなる

採用されにくい ← **成績・家計の審査あり** → 採用されやすい

Q.申し込んだらすぐ入金されるの？

A. 在学中のチャンスは**年2回**。採用と入金**最短でも申込2ヶ月後**のため「お金が足りなくなっから申し込む」のでは必要な時期に間に合わないことも… **早めの申し込み**がオススメです！



Q. 「借りる」奨学金、将来どんなペースで「返す」ことになる？



多くの社会人にとって「毎月必ず1~3万円払う」のは不可能ではないもの決して気軽なものではありません

- ・大学を使い倒してガッツリ学ぶ
- ・途中から貸与月額を下げる
- ・給付奨学金も探してみる など

将来の自分が後悔しないよう能動的に動きましょう！

奨学金用語

貸与月額 たいよげつがく = 「今、毎月いくらずつ借りるのか」
貸与総額 たいよそうがく = 「在学中に合計いくら借りる予定か」

返還月額 へんかんげつがく = 「社会に出てから、毎月払っていく金額」 ※第二種は利子を含む
返還年数 へんかんにんすう = 「返し終わるまで何年かかるか」

利率 りりつ = 「どれくらい増やして返すか決める数値」 ※第二種のみ

利子総額 りしそうがく = 「貸与総額の他に利子として払う合計金額」 ※第二種のみ

意味

そのまま返す

貸与第一種

第一種奨学金の返還例 (利子が無く、そのまま返す)

◎ 「定額返還方式」の場合

通学形態	貸与月額	貸与総額 4年分	返還月額	返還年数
自宅通学 (実家から)	2万円	96万円	毎月 8,000円	10年間
	3万円	144万円	毎月 9,230円	13年間
	4万円	192万円	毎月 12,307円	13年間
	5万4千円	259万2千円	毎月 14,400円	15年間
自宅外通学 (一人暮らし等)	2万円	96万円	毎月 8,000円	10年間
	3万円	144万円	毎月 9,230円	13年間
	4万円	192万円	毎月 12,307円	13年間
	5万円	240万円	毎月 13,333円	15年間
	6万4千円	307万2千円	毎月 14,222円	18年間

※第一種は 給付・減免と同時に使うと貸与月額に【制限】がかかります (これを「併給調整」といいます)
 ※借りられる金額は減りますが、その分、返還月額や年数も減るため将来の負担は抑えられます

もしも 途中から貸与月額を下げた場合、卒業後に返す「返還月額・年数」も合わせて下がります！
 月数千円のサブスクが10~20年分浮くと考えると大きいかも？

◎ 「所得連動返還方式」の場合 ※第一種のみ選択可能

卒業後の自分の収入に応じて、返還月額・返還年数が自動的に変わる。(最低月額 2,000円)

1年目の計算式： 返還月額 = 定額返還方式で計算した返還月額 ÷ 2
 2年目以降の計算式：返還月額 = (前年の課税対象所得 × 9%) ÷ 12か月

増やして返す

貸与第二種

第二種奨学金の返還例 (利子がある/上限 3.0%/直近5年は 0.161~2.512%)

- ・利率は「借り終わるとき=多くの人は卒業する3月」に0.001~3.00%から自動的に決まります。
- ・「利率固定方式」を選ぶと完全定額制です。「利率見直し方式」を選ぶと5年ごとに返還月額が変動します。
- ・「定額返還方式」のみですが、支払いが困難な場合には「減額返還制度」等でペースダウンできます。

利率 2.423% の場合 (最近の固定の目安)

利率 3.0% の場合

貸与月額	貸与総額 4年分	返還月額 (利子含)	返還年数	利子総額	返還月額 (上限)
2万円	96万円	毎月 9,016円	10年間	約 12万円	~毎月 9,386円
3万円	144万円	毎月 10,770円	13年間	約 24万円	~毎月 11,293円
4万円	192万円	毎月 14,360円	13年間	約 32万円	~毎月 15,059円
5万円	240万円	毎月 15,916円	15年間	約 46万円	~毎月 16,769円
6万円	288万円	毎月 18,110円	16年間	約 59万円	~毎月 19,125円
7万円	336万円	毎月 18,403円	19年間	約 83万円	~毎月 19,567円
8万円	384万円	毎月 20,205円	20年間	約 100万円	~毎月 21,531円
9万円	432万円	毎月 22,730円	20年間	約 113万円	~毎月 24,222円
10万円	480万円	毎月 25,256円	20年間	約 126万円	~毎月 26,914円
11万円	528万円	毎月 27,781円	20年間	約 138万円	~毎月 29,605円
12万円	576万円	毎月 30,307円	20年間	約 151万円	~毎月 32,297円

▼公式ページ
 「最新の貸与利率」



利率見直し方式も掲載されています

貸与月額が高い人ほど利子の負担は増えますが、途中で貸与月額を下げる方向修正も自分で手続きできます！


ちょっとレア! 入学時特別増額奨学金 (一時金) について

最初だけ10~50万円を追加で借りられる制度です。第二種利率に0.2%加算された利率で返還月額が計算され、第一種奨学金や第二種奨学金の支払い額に毎月約3,000~5,000円を上乗せして返すイメージです。

札幌大学「申込時」における学業推薦基準（補足）

この基準はあくまで「補足」です。必ず各冊子の「基準」もご確認ください。

給付 + 減免 ※多子世帯を含む



WEB 6~14 ページ

貸与 第一種 **貸与 第二種**



WEB 9~15 ページ

- ◎ **給付奨学金 + 授業料等減免制度**（これらは共通の採用基準で判定）
- 支給対象者の要件は『給付奨学金案内』6~14ページを熟読し、確認すること。ここでは上記に記載のない本学における学業推薦基準についてのみ補足する。
- ※ 2年生以上の学力基準である「標準単位数」については、前年度末時点を審査し、国の基準に基づき「年間31単位（卒業要件に含まれる実修得単位数のみ）」となる
現2年生: **31単位以上** 現3年生: **62単位以上** 現4年生: **93単位以上**
 - ※ 『学修計画書』については、全学年において提出が必要（提出方法は別紙参照）
 - ※ GPAの上位1/2、下位1/4の計算は「学年別」で行い、専攻等での計算は行なわない

- ◎ **第一種奨学金（無利子貸与）**
- 申込資格、各種基準は『貸与奨学金案内』9~15ページを熟読し、確認すること。ここでは上記に記載のない本学における学業推薦基準についてのみ補足する。
- ※ **1年生の学力基準**
『学修計画書』については、全学年において提出が必要（提出方法は別紙参照）
 - ※ **2年生以上の学力基準**「本人の属する学部（科）の学力上位1/3以内」
前年度末時点を審査
現2年生: **30単位以上** ・評価点 2.2以上 ・評価率 70%以上
現3年生: **60単位以上** ・評価点 2.2以上 ・評価率 70%以上
現4年生: **90単位以上** ・評価点 2.2以上 ・評価率 70%以上
- $$\text{評価点} = \{(AA \cdot A \text{の単位数} \times 3) + (B \text{の単位数} \times 2) + (C \text{の単位数} \times 1)\} \div \text{総修得単位数}$$
- $$\text{評価率(\%)} = (AA \text{の単位数} + A \text{の単位数} + B \text{の単位数}) \div \text{総修得単位数}$$

◎ 『奨学金案内』各冊子 閲覧&ダウンロード




<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tbeki/daigaku.etc.html>

- ◎ **第二種奨学金（有利子貸与）**
- 申込資格、各種基準は『貸与奨学金案内』9~15ページを熟読し、確認すること。
- 【要注意】** 以下いずれかの場合、「第一種奨学金の採用基準」で判定されます。
- ・第一種と第二種を両方同時に借りる「併用貸与」を申し込む場合
 - ・以前より第一種を借りている人が、今回追加で第二種を申し込む場合

給付奨学金「採用後」の継続基準（主に年度末判定）

給付継続は **単位数・GPA・出席率**

申込時も審査あり
2~4年生は過去の成績が停止廃止に該当しないこと

所属	学年終了時に判定	廃止				停止	警告			継続
		卒業見込(単位等)	いずれかに該当する場合 通算修得単位	履修科目出席率	警告処置	2年連続して【警告】に該当(他の「廃止」に該当しない場合)	通算修得単位	GPA	履修科目出席率	
札幌大学 地域共創学群	1年	-	18以下	-	-	-	21以下	下位4分の1 (学年毎)	8割以下	【廃止】と【警告】 いずれの処置にも 該当しない場合
	2年	-	37以下	6割以下	2年連続して該当 (停止の場合を除く)	2年目の警告理由が「GPA下位4分の1」のみである場合	43以下			
	3年	見込無し	55以下	-	-	65以下				
4月以降の給付奨学金振込み		* 振込みが止まります ※給付でも返金を求められることがあります				▼止まります ※1年後「復活」があります	△ 振込み ※「家計基準での停止」を除く ※2年連続で該当すると廃止・停止			○ 振込み ※「家計基準での停止」等を除く

1年間の成績が【廃止】に該当すると、次の4月から奨学生の身分が打ち切られてしまいます。また、2年連続で【警告】に該当した場合も【廃止】となります。（※条件を満たす場合のみ【停止】）

※長期間の傷病や災害など、「真にやむを得ない理由」によって成績不振となる場合に限り、大学が指定する期日までに証明書類等を提出し申請することにより、特別に【継続】が認められるケースがあります。ただし、アルバイト過多、課外活動過多、その他本人の責による成績不振は、やむを得ない理由として認められません。

貸与奨学金「採用後」の継続基準（年度末判定）

貸与継続は **単位数**

申込時も審査あり
2~4年生は通算単位数が停止廃止に該当しないこと

所属	学年終了時に判定	廃止		停止	警告		継続	
		通算修得単位	いずれかに該当する場合 前年度修得単位	前年度修得単位	通算修得単位	前年度修得単位	通算修得単位	前年度修得単位
札幌大学 地域共創学群	1年	0	-	1~9	10~20	-	21以上	
	2年	42以下	0	1~9	43~54	10~20	55以上 21以上	
	3年	4年間での卒業見込無し	0	-	-	-	卒業の見込あり 1以上	
4月以降の貸与奨学金振込み		* 振込みが止まります		▼止まります ※1年後「復活」があります	△ 振込み有 ※指導があります		○ 振込み有	

もしも単位数が【停止】や【廃止】に該当すると、次の4月から奨学金がストップ(打ち切り)してしまいます。【停止】は次年度の成績次第で「更に1年後」に復活可能ですが、【廃止】から復活する方法はありません。【警告】はストップこそしませんが、その単位修得ペースでは4年間での卒業がかなり厳しいものとなります。また、仮に卒業できず「5年目」に突入すると、奨学金は一切利用できません。（※「休学」で在学が延びた場合を除く）